

日時・場所	平成29年5月8日（月）	8時45分～ 庁議室
出席者	山仲市長、西村教育長、大藤議会事務局長、寺田政策調整部長、上田総務部長、田中市民部長、瀬川健康福祉部長、辻村健康福祉部政策監、小山都市建設部長、遠藤環境経済部長、竹中教育部長、川端会計管理者、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）	

1. 市長指示事項

- ・ 連休が終わり、良い意味で心身のリフレッシュができたと思うが、別の意味では仕事の流れが止まったので、引き続き、無理なく仕事を進めることができるよう、各部長が配慮すること。
- ・ 最近、国際的にも国内的にも「1番」になることが良いという風潮がある。身近な例では、ふるさと納税の実績で1番をめざしている自治体が多いが、それに惑わされないこと。本市は1番をめざさないまちづくりを進めており、市民の課題、まちの課題に対応した政策を進めること。
- ・ 先般、北朝鮮のミサイル発射に関し、県教委の通知により、自治体によっては学校から文書が出されたようだが、本市ではそのような対応はしていない。本来は責任ある立場の人が対応すべきであり、帳面消しのように思える。このような風潮は危険であり、十分留意した上で、それぞれの立場の人が責任を持って判断した上で物事を起こすという意識を持つこと。
- ・ 連休中、様々な行事に参加した中で、市民病院整備について、市民だけでなく、市外の方、他の市の議員と話をしたが、皆が、条例が制定されたにもかかわらず、なぜ予算が否決され進まないのかが理解できないという話をされていた。市としては現状を踏まえ対応しているが、異常事態に陥っているということに慣れることがないよう、自分なりに客観的に判断をした上で仕事に取り組むこと。

2. 報告事項

① 委任専決処分 の報告について

[所管： 総務部]

平成29年4月9日、市道大篠原入町線において発生した舗装陥没による車両破損事故について、相手方と和解し、損害賠償の額を定めるものである。

3. 協議事項

① 野洲市民病院整備事業特別委員会資料（案）について

[所管： 政策調整部]

5月11日に開催される野洲市民病院整備事業特別委員会では、昨年の11月定例会における採決にあたり議員より発言のあった「野洲市民病院」の建設場所に係る反対討論等についての市の考え方を示す。併せて、守山市民病院の滋賀県済生会への移行に向けた協議の開始に関することについて情報提供を行う。

→反対討論の内容については忠実に再現すること。

→市の考え方については結論を端的に示すこと。

→野洲市地域医療における中核的医療機関のあり方検討委員会の報告内容は正確に引用すること。

→反対討論の主な内容となっている8つの反対理由に対する市の考え方だけでなく、新病院建設の場所、指定管理者制度等、それ以外の内容も含め、反対討論全体に対する市の考え方を示すこと。

→ホームページの引用にあたっては出典を明記すること。

4. その他伝達事項

- ・ 滋賀県守山野洲日韓親善協会の総会が5月20日に開催される。案内文書と併せ、入会に係る文書を各部長に配布したので検討願う。

5. 次回部長会議の予定

5月15日（月） 8時45分～ 庁議室